

推薦調書（実装部門）

表彰区分	指定都市・中核市・施行時特例市等	推薦都道府県	奈良県
地方公共団体名	奈良県奈良市		
取組名称	GIS を活用した道路損傷等通報システムの構築・運用		
連携自治体、企業、団体等	(株) インフォマティクス		
デジタルを活用した取組の概要（デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	(種類)	①	(左記が①の場合の分野) 交通
	<p>【デジタルを活用した取組の全体概要】 ○市民が、道路に穴が空いている、街路灯が消えているといった不具合を見つけた際に、スマートフォン等により写真と場所を投稿していただくことで、奈良市道における穴ぼこや街路灯の不点灯の正確な場所や損傷状況を把握し、迅速な対応をすることができ、市域内の円滑な交通と安全確保に寄与するための取組。令和2年7月より稼働。</p> <p>【実施に至る経緯・動機】 ○新たな通報手段の確保と、電話通報の職員対応の負担を減らす為。</p> <p>【解決する課題の具体的内容】 ○導入までは電話等で不具合の連絡を受けることが多かったが、正確な場所の把握に手間取ることが多かった。また不具合内容も口頭での伝達では、補修材や機械等の選別するのが難しく、多種多量の準備が必要であった。</p> <p>○道路によっては、所管が市とは異なり、県などの場合があり、把握のために、別の地図を参照するなど、手間がかかっていた。</p>		
デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）	<p>【取組のアウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路損傷等通報件数（導入前）令和元年度 電話 1,467 件 （導入後）令和2年度 電話 1,772 件、システム投稿 392 件 公開型 GIS「奈良市地図情報公開サイト」全アクセス件数 令和2年度（12月～3月）26,710 件、令和3年度 124,404 件 <p>【取組のアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道の補修件数 （導入前）令和元年度 161 件 （導入後）令和2年度 161 件 <p>【総合的なアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道の道路損傷が原因の事故件数 		

	令和元年度30件→令和2年度34件→令和3年度28件への削減
本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> ・本取組は、道路損傷の通報のみを目的にするのではなく、将来的な拡張を見据えて構築したため、トータルコストを抑えることができた（次項参照）。 ・本市では、本取組の前まで、市民に地図情報を公開するシステムとして「都市計画情報公開システム」を運用していたが、都市計画情報の公開に特化していたため、他の地図や機能の追加がなされずにいた。これを市が保有する様々な地図情報を公開する公開型GIS「奈良市地図情報公開サイト」にアップデートし、市民にとって使いやすく、多種の情報を公開できる仕組みに改修した。 ・さらに、将来的に、道路損傷のみならず、その他の通報（公園遊具損傷等）が受け付けられるようシステムの拡張性を確保した。
今後の展望	<p><道路損傷等> 引き続き、利用拡大に向けて、周知や広報を行う予定</p> <p><その他> 令和4年度中：公園遊具損傷の通報受付を開始予定</p>

「道路損傷等通報システム（奈良市地図情報公開サイト）」概要図



市民等からスマートフォンなどを用いてシステムより投稿

奈良市地図情報公開サイト

奈良市の地形図をご覧ください。

お知らせ 新着情報 **道路損傷等通報システムに投稿する** はじめて利用する方へ > 利用規約 > 奈良市役所 > あおサイズ変更

地形図

地図情報カテゴリ

絞り込み

すべて 通報 都市計画 行政・公共 防災・ハザードマップ 福祉 生活 教育 文化財

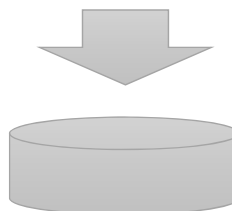
リスト表示 グリッド表示

用途地域等 >
区域区分
用途地域(境界線)
用途地域

高度地区・防火・準防火地域 >
区域区分
用途地域(境界線)
用途地域

その他都市計画 >
区域区分
用途地域(境界線)
用途地域

風致地区 >
区域区分
用途地域(境界線)
用途地域



投稿された情報をもとに、補修工事を実施